

授業科目 (ナンバリング)	介護概論ⅢA (介) (DA401)			担当教員	石橋 亜矢		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	4 年・前期	必修・選択	選択 (介護必修)
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>介護福祉の基本となる理念や、地域を基盤とした生活の継続性を支援するためのしくみを理解し、プレゼンテーション、ディスカッション、グループワークなどを通して、介護福祉の専門職としての能力と制度を養う学習とする。介護従事者自身が心身ともに健康に、介護を実践するための健康管理や労働環境の管理について理解する。</p> <p>この演習を通して、専門的知識・技術を修得し、それらを様々な課題に適用して解決を図ることができることをねらいとする。</p>							①②③⑤ ⑥⑦⑧
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	介護サービスを提供する対象、場によらず、あらゆる介護場面に汎用できる基本的な介護の知識・技術を養うことができる。				小テスト プレゼンテーション	40% 10%	
情報収集、分析力	リスクマネジメント等、利用者の安全に配慮した介護を実践する能力を養うことができる。				課題レポート リモートディスカッション	10% 10%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	安全に配慮した介護を実践でき、チームの一員としての意識を持ち、介護に従事する者として自らの心身の健康を管理することができる。				リモートディスカッション プレゼンテーション	5% 5%	
多様性理解力	セーフティマネジメントのあり方、緊急・事故時における役割や対応の説明ができる。				リモートディスカッション 課題レポート	10% 10%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>授業の単位毎にマナバに掲載する「小テスト」(40%)は、60点以上を合格水準とし評価を行う。</p> <p>「プレゼンテーション」(15%)は、安全の確保やリスクマネジメントについて発表し総合的に評価をする。</p> <p>「課題レポート」(20%)は、授業内での課題に対しポートフォリオを通して学生と共有する。</p> <p>「リモートディスカッション」(25%)は、自分の意見をまとめ、他学生とのディスカッションを行ってもらい、教員からのフィードバックは授業内にコメントの形で実施し総合的に評価をする。</p>							
授 業 の 概 要							
<p>「介護概論Ⅰ・Ⅱ」を踏まえた、介護の基本部分のまとめである。介護における安全の確保とリスクマネジメントとチームケアのあり方、介護従事者の心身の健康管理について学んでいく。12回目に労働安全についてプレゼンテーションを行い、全員でディスカッションする。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：最新・介護福祉士養成講座4『介護の基本Ⅱ』 中央法規 発行者：荘村明彦</p> <p>参考書：『国民の福祉と介護の動向』 厚生統計協会 (近年の統計動向の確認時、本書を活用する)</p> <p>指定図書：介護福祉士国家試験 受験ワークブック 2020 上 中央法規 「留学生には別途、授業中に指示する」</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>介護は、介護福祉士として介護の理念を自分のものとして実践していくものである。安全確保は、介護実践の基盤となるもので、確実に身に付けてほしい。リスクマネジメントや介護職の安全や健康を守っていくことは、当たり前のことではあるが、自己の見解のみに留まらず、全体に広げていく役割を学生には期待している。いつも新鮮な目で、見直して欲しい。</p> <p>注意点：講義中の私語、携帯電話の使用は禁止とし他者に迷惑をかけること。また欠席の場合は事前連絡を行うこと。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	介護従事者の安全①	介護の特徴から介護職自身の健康管理の必要性を学ぶ。	予習：健康管理について調べる 復習：自己の健康管理についてレポートする
2	介護従事者の安全②	介護職に起こりやすいところとからだの障害（疾病）を学ぶ。	予習：介護職に頻発する疾患を調べる 復習：人間関係のトラブル対策について整理する
3	介護従事者の安全③	介護職におけるこころの健康管理について、職場が取り組むストレス対策などを学ぶ。	予習：うつ病について調べる 復習：職場が取り組む対策を整理する
4	介護従事者の安全④	介護職におけるこころの健康管理について、介護職自身が取り組むストレス対策などを学ぶ。	予習：ストレスについて調べる 復習：ストレス対処法を整理する
5	介護従事者の安全⑤	うつなどのメンタルヘルス不調を防止することを目的としたストレスチェック制度の内容、手順を学ぶ。	予習：自殺企図について調べる 復習：自己のストレスチェックを整理する
6	介護従事者の安全⑥	介護職におけるからだの健康管理について、腰痛の予防方法や治療を学ぶ。	予習：腰痛の治療について調べる 復習：腰痛治療を整理する
7	介護従事者の安全⑦	介護職におけるからだの健康管理について、疲労や感染症の予防と対策を学ぶ。	予習：疲労はなぜ発症するのかを調べる 復習：疲労の予防を整理する
8	介護従事者の安全⑧	介護者自身が健康を維持するために、日常生活で行える対策を学ぶ。	予習：健康維持について調べる 復習：自己健康維持を整る
9	介護従事者の安全⑨	燃え尽き症候群について理解し、グループワークで話し合い整理する。	予習：燃えつき症候群を調べる 復習：燃え尽き症候群を整理する
10	介護従事者の安全⑩	介護職が健康に働き続けるための、安心して働ける環境づくりについて学ぶ。	予習：安心して働ける環境について調べる 復習：安心して働ける環境について整理する
11	介護従事者の安全⑪	介護労働者の労働条件を確保・改善するための制度や支援について学ぶ。	予習：労働条件には、どのような制度があるかについて調べる 復習：労働条件の制度を整理する
12	介護従事者の安全⑫	労働安全について日本国憲法をはじめとする法律について学ぶ。労働安全についてプレゼンテーションを行う。	予習：労働安全とはどんなことかを調べる 復習：労働安全を整理する
13	介護従事者の安全⑬	介護サービス事業者が果たすべき責務、措置について学ぶ。	予習：管理者としての責務について調べる 復習：管理者の責務についてレポートする
14	介護従事者の安全⑭	安心して働くことができる環境とはどのようなものか、グループワークで話し合い整理する。	予習：安心して働く環境作りを考える 復習：ワークの整理をする
15	まとめ	これまで学んできた介護従事者の安全について理解する試験問題の説明を行う。	復習：教科書やノートを確認し定期試験に備える